

ノロウイルス対策～嘔吐物処理～

1. 処理する時の心構え

●処理する人が感染しない対策

- ・調理従事者はなるべく対応しない
- ・マスク、エプロン、手袋（2枚）、靴カバーなどを着用
- ・換気する
- ・処理後の手洗い、うがいの徹底

●汚染を広げない

- ・外側から内側に
- ・静かに
- ・嘔吐物は広範囲（半径2m近く）に飛んでいる可能性が高い事を念頭において作業する
- ・靴で踏まないよう注意する
- ・処理後のゴミを搬出する際に再度汚染しないよう注意する

●ノロウイルスを完全に除去する

- ・まずは嘔吐物をしっかりと取り除く
- ・次亜塩素酸ナトリウムなどで消毒する

お客様や従業員が嘔吐！！

「突然の発生に正しく対応するために」

- ・日ごろから、「嘔吐物処理セット」の用意
- ・**処理マニュアルの啓蒙**が重要

【0.02%次亜塩素酸ナトリウムの作り方】

原液の濃度が6%の場合
300倍にする

原液10ml

水3ℓに入れる

【0.1%次亜塩素酸ナトリウムの作り方】

原液の濃度が6%の場合
60倍にする

原液50ml

水3ℓに入れる

3. 嘔吐物処理マニュアル

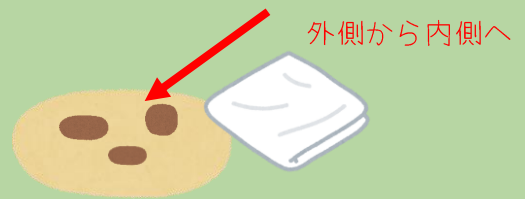
①



- ・汚染場所には関係者以外近づけない
- ・使い捨て手袋(二重)・マスク・エプロンを着用

※十分な換気を行い、ウイルスが浮遊するので、次亜塩素酸ナトリウムでヒタヒタに浸したペーパータオル等で嘔吐物を覆う

②



※吐いた時のしぶきは場所から2m近く飛ぶ

- ・嘔吐物は、布等で外側から内側に向けて、汚れた面を折り込みながら静かにぬぐう
- ・嘔吐物を取り除いてもウイルスは残っているので、**確実な消毒**が必須

③



- ・使用済みの布は、すぐにビニール袋に入れて処分
- ・嘔吐物を入れたビニール袋等を**ゴミ**までの運搬経路に配慮

④



- ・嘔吐物が入っていることがわかるように**明記しておく**

⑤



※嘔吐物処理箇所には、次亜塩素酸ナトリウムを浸したペーパーを被せる2~3時間

- ・嘔吐物が付着していた床とその周辺を、0.1%次亜塩素酸ナトリウムで拭き取る

⑥



- ・処理後は、手袋の表面を包み込むように裏返して外し、**しっかり手洗い**
- ・嘔吐物の処理の記録を残す

お問い合わせ先 ⇒

ご質問等ございましたら
お気軽にお問い合わせ下さい

株式会社エンバイロサービス
〒060-0005 札幌市中央区北5条西12丁目2
ベルックス北5ビルA館2階
TEL : 011-242-8288